

インフルエンザの感染対策



インフルエンザが流行っているってニュースで見たけど、うちの施設は大丈夫かしら？



インフルエンザは新型コロナウイルス感染症と同じく咳やくしゃみの際に出る飛沫や、ウイルスが付着した物品が感染源となるから、日々の感染対策が重要なんじゃ。流行状況と感染対策について確認していこう！



押さえておきたい！

今回のポイント

- ☑ 第40週(10月2日～8日)時点での定点当たり報告数は9.99で、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。
- ☑ インフルエンザの感染対策は、手指衛生や咳エチケットなどの日々の予防と、流行前のワクチン接種が有効。

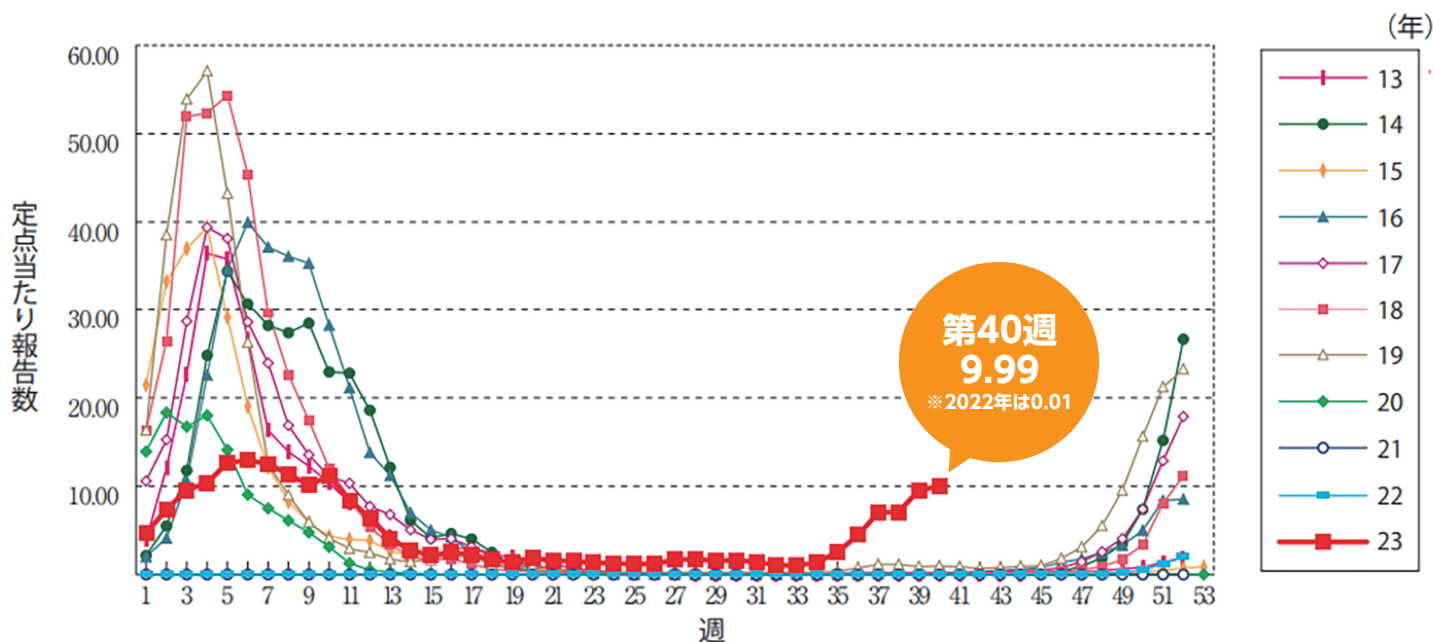


▶ インフルエンザの発生状況

第34週(8月21日～8月27日)以降、インフルエンザの定点当たり報告数の増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多くなっています。第40週時点での報告数は**9.99**で流行の目安である**1.00**を大きく上回っています。

「流行注意報基準」である定点当たり**10.0**を上回る地域も多く、各自治体では注意喚起が行われています。また、都道府県別の上位3位は沖縄県(30.85)、千葉県(21.08)、山口県(19.22)となっています。

今後、さらに流行が拡大する可能性もあるため、十分な注意が必要です。



▶ インフルエンザ対策のポイント

インフルエンザの感染対策では、手指衛生や咳エチケットなど日々の予防を確実に実施することが基本です。
また、ワクチン接種を行い、発症リスクを減少させたり、発症時の重症化を防ぐことも重要です。
それぞれのポイントを下記に示します。



✓ 手指衛生

▶ 外出から帰った際 ▶ 食事前

手指衛生はインフルエンザに限らず感染対策の基本です。

石けんと流水による手洗いまたは
アルコール手指消毒剤による
手指衛生を行いましょう。

※調理従事者は石けんと流水による手洗い後、アルコール消毒を推奨(大量調理施設衛生管理マニュアル)



✓ 咳エチケット

▶ 電車や職場など人が集まる場所で

咳やくしゃみをする時は飛沫を周囲に飛散させないように、マスクの着用やティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえましょう。

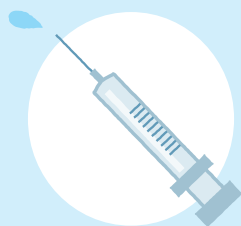


✓ ワクチン接種

特にワクチン接種が望ましい方は、医療従事者、妊婦または妊娠の可能性のある女性、基礎疾患を有する者、65歳以上の高齢者です。

いつ頃受ければいい?

インフルエンザは例年1月末～3月上旬に流行のピークを迎えますので、**12月中旬まで**にワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。



✓ 湿度の保持/換気

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。
加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことが効果的です。



冬場でも暖房器具を活用し、最低限の換気量を確保しましょう。

短時間に窓を全開にするより、一方向の窓を少し開けて常時換気する方が室温変化が少ない!



個人防護具

サラヤサージカルマスク

不織布3層構造で、細菌・微粒子バリア性と液体バリア性に優れています。
米国規格ASTM F2100-19/20に適合した医療用マスクです。

色：ホワイト / ピンク
サイズ：フリー / S



手指消毒剤 (指定医薬部外品)

ウィル・ステラ VHジェル

ノンエンベロープウイルスを含む、幅広い微生物に効果的です。保湿成分配合で、手荒れに配慮しています。

規格：60mL / 250mL / 500mL / 600mLディスペンサー用

【参考文献】 情報入手日：2023/10/2時点

- 国立感染症研究所感染症発生動向調査週報 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr-dl/2023.html>
- 厚生労働省HP「咳エチケット」 <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000187997.html>
- 厚生労働省HP「インフルエンザQ&A」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakukansenshou/infuenza/QA2022.html

理由がわかると
納得!



介護・保育現場での感染対策のお悩みを一緒に解決!

サラヤ福祉ナビ

fukushi.saraya.com

サラヤ 福祉 検索

スマホでも
みやすい

